

No.	日付	病気の経過	内容
1	2016年11月	—	発症、入院：(栃木(23日)→川崎市(転院)(180日))
※2	2017年3月	4ヶ月	会社に行って、今の自分の状況の話をしました
3	2017年5月	7ヶ月(203日)	退院
4	2017年6月	7ヶ月	復職のため →障害福祉サービスの申請 ・退院後、半月で訪問リハビリの言語訓練を開始。 →障害手帳申請 ・バス無料や長距離(100km)電車,ECT割引など →失語症の会(会話サロン)に参加する
※5	2017年7月	8ヶ月	退院の挨拶、自分の状況や復職をする意思表示のため話をした → <u>2018年1月に復職する</u>
6	2017年12月	1年1ヶ月	失語症の状況が未だなので休職を1年間延長した。 <u>その中で2018年3月から川崎市北部リハビリセンターで復職のために通うと話をした。</u>
7	2017年12月 ～ 2018年3月	1年1ヶ月 (<u>3ヶ月</u>)	川崎市北部リハビリセンターに通うまでのあいだ時間があるのでボランティアをした。 → <u>週3日、あと2日は、訪問言語リハビリ</u>
8	2018年3月 ～ 2018年12月	1年4ヶ月 (<u>9ヶ月</u>)	川崎市北部ハビリセンターに通う(<u>9ヶ月</u>) → <u>週4日、あと1日は、訪問言語リハビリ</u> ・軽作業 ・復職に向けた訓練 (パソコン練習、ワークグループ、言語グループ) ・復職相談(復職に向けて準備) ・通勤訓練
※9	2018年7月	1年8ヶ月	<u>ファーストコンタクト</u> ① 復職への意欲 ② 復職の時期 ③ 病気の回復状況 → <u>2019年1月に復職する</u>
※10	2018年10月	1年11ヶ月	<u>セカンドコンタクト</u> ① ファーストコンタクトの答え(部署、場所、給与etc.) ② 復職のため(会社の評価) →病院の先生の診断書 →産業医の面談
※11	2018年12月	2年1ヶ月	復職の産業医の面談 →体調、仕事の悩み・心配、会社に聞いて事etc.
12	2019年1月	2年2ヶ月	復職

※は、会社に対面に話した数(5回) メールは別です